全国社会保険労務士会連合会会長　殿

社会保険労務士試験 特別措置申請書

1. 特別措置に関する注意事項

（1）　特別措置の申請にあたっては、受験案内18・19頁≪特別の措置≫をご精読ください。
（2）　希望する措置等の記入漏れがないようにしてください。申請後（申込み後）に追加して申請することはできません。
（3）　障害等の種類・程度・症状と希望する措置内容に合理性が認められ、かつ医師の診断書等の添付書類により、その必要性が客観的に確認できる措置についてのみ認めます。なお、不正防止・公平性の観点及び設備的・技術的制約・安全性の確保等により試験センターが対応ができないと判断した措置は認められません。
（4）　措置内容の審査は毎年の試験ごとに行うため、過去に認められた措置であっても、却下となる可能性があります。
（5）　試験センターより書類の補完に関する指示があった場合は、指定された期日までに遅滞なく必要書類を提出してください。指定した期日までに書類の補完が行わなれない場合、特別措置の申請は認められません。
（6）　受験に際し介助が必要な場合は、特別の措置を申請した上で、受験者自身が介助者を手配してください（試験の監督者等は、受験者の介助を行うことはできません。）。また、試験時間中の入室制限等、介助者の介助の範囲には制限があります。

2. 申請内容

本申請書は2枚に分かれています。黒または赤のボールペンを使用して、以下(1)～(11)に必要事項を記入のうえ2枚とも提出してください。
なお、特別措置が認められる要件等については、別紙「措置内容一覧表」をご参照ください。

受験者に関する情報

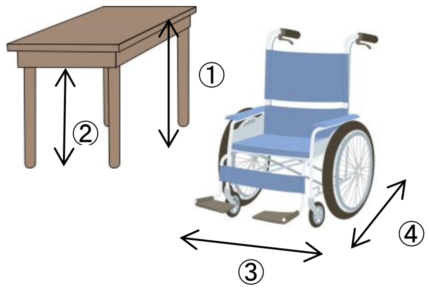
(1) フリガナ		(3)生 年 月 日	年　月　日 （満　　歳）
(2) 氏　　名			
(4) 連絡先	本人の携帯等　（　　　）	(5)希望試験地	都・道・府・県 ※試験地は希望できますが、試験会場は試験センターが指定した会場になります。
	自宅・勤務先等　（　　　）		
(6) 過去の特別措置申請について	□あり（前回＿＿＿＿年度試験）　□なし ※「あり」又は「なし」にチェックのうえ、「あり」の場合は前回の受験年度を記入してください。	(7)分娩予定日 ※妊娠中の方のみ	年　月　日 （試験当日 妊娠　　か月）
(8) 障害等の種類・程度・症状			

希望する措置内容について（2頁目に続く）

(9) 受験に際して希望する措置
※希望する措置のﾁｪｯｸ欄に✔を付けてください。また、項目に応じて必要事項を選択及び記入してください。
※グレーの塗り潰しの項目を希望する場合は、必ず措置の必要性を明記した「医師の診断書（3か月以内に発行された原本）」を提出してください。

区 分	ﾁｪｯｸ欄	項 目
視覚障害		点字による出題
		音声による出題（音声再生機器の持参使用）　※延長コード及び周辺機器もご持参ください。 ① 持参使用する機種　※シナノケンシ(株)「プレクストーク」シリーズの下記機種に限ります。 □ＰＴＲ１　□ＰＴＲ２　□ＰＴＲ３　□ＰＴＮ１　□ＰＴＮ２　□ＰＴＮ３ ② 予備機　※予備機については、持参する場合のみ記入してください。 □ＰＴＲ１　□ＰＴＲ２　□ＰＴＲ３　□ＰＴＮ１　□ＰＴＮ２　□ＰＴＮ３ ③ 来場予定時間　※8時30分から入場可能。9時35分までに受験者及び介助者で設置を完了してください。 〔＿＿＿時　＿＿＿分　に試験教室前へ到着予定〕
		点字による解答作成（点字器具の持参使用）
		パソコンを使用した解答作成（パソコン・プリンターの持参使用）　※延長コード及び周辺機器もご持参ください。
		試験時間の延長
		試験問題用紙の拡大（B5→A3）
		チェック式解答用紙による解答（マークシートに代わり、1センチ四方のマス目に印をつける解答用紙）
		窓側の席（明るい席）への配席
		廊下側の席（日光が直接当たらない席）への配席
		拡大鏡（ルーペ）等の持参使用　※会場でコンセントを必要とするものは、延長コードもご持参ください。 ① 持参器具　□拡大鏡（ﾙｰﾍﾟ）　□拡大読書器　□照明器具 ② コンセント　□必要　□不要
		自家用車・タクシー等での来場　※会場の都合により、公共交通機関での来場に限らせていただく場合があります。 ① 車両情報　□自家用車　□タクシー　□介護タクシー 〔車種:　　車体色:　　車両№:　　〕 ② 駐車・送迎　□駐車場必要　□敷地内まで送迎　□会場付近（敷地の外）まで送迎
		介助者の同行　※会場の都合により、介助者の待機場所は、試験教室前の廊下等となる場合があります。 ① 介助者　〔続柄:　　人数:　　名〕 ② 介助者の当日の状況　□会場内で待機する　□会場内で待機しない（行き帰りの送迎のみ等） ③ 介助内容〔　　〕

※2頁目に続く

区 分	チェック欄	項 目
聴覚障害		補聴器又は人工内耳の装用 ※FM式補聴器を使用する方は、FM電波の受信機能を切っていただきます。 ① 右耳 ☐補聴器 ☐人工内耳 ☐なし ② 左耳 ☐補聴器 ☐人工内耳 ☐なし
		注意事項等の説明をすべて文書による伝達
		座席を前列に配席
肢体障害		試験時間の延長
		チェック式解答用紙による解答（マークシートに代わり、1センチ四方のマス目に印をつける解答用紙）
		杖の持参使用
		1階又はエレベーターのある建物での受験
		洋式トイレに近い試験室での受験
		障害者用トイレに近い試験室での受験
		車椅子の持参使用 （受験中は会場の椅子を使用） ⇒ 車椅子の種類 ☐手動車椅子 ☐電動車椅子
		車椅子のまま受験  ① 着席して必要な床から机の天板までの高さ: cm ② 着席して必要な床から机の天板下までの高さ: cm （アームレストや膝を机の天板下に入れる際に必要な高さ） ③ 車椅子の横幅: cm ④ 車椅子の奥行: cm ⑤ 車椅子の種類 ☐手動車椅子 ☐電動車椅子
		自家用車・タクシー等での来場 ※会場の都合により、公共交通機関での来場に限らせていただく場合があります。 ① 車両情報 ☐自家用車 ☐タクシー ☐介護タクシー 〔車種: 車体色: 車両№.: 〕 ② 駐車・送迎 ☐駐車場必要 ☐敷地内まで送迎 ☐会場付近(敷地の外)まで送迎
		介助者の同行 ※会場の都合により、介助者の待機場所は、試験教室前の廊下等となる場合があります。 ① 介助者 〔続柄: 人数: 名〕 ② 介助者の当日の状況 ☐会場内で待機する ☐会場内で待機しない（行き帰りの送迎のみ等） ③ 介助内容〔 〕
各種傷病		試験時間中の服薬 ⇒ 薬の種類 ☐飲み薬 ☐吸入薬 ☐貼り薬 ☐その他〔 〕
		タオル又はハンカチの持参使用
		1階又はエレベーターのある建物での受験
		試験時間中の点眼
		洋式トイレに近い試験室での受験
		座布団の持参使用
妊娠中 ※「(7)分娩予定日」は必ず記入してください。		机と椅子が固定式でない座席への配席
		座布団の持参使用
		膝掛けの持参使用
		1階又はエレベーターのある建物での受験

【特筆事項】その他特筆すべき事項がある場合は、この欄に具体的に記入してください（本人以外を本件に関する連絡先とする場合など）。

添付書類について

(10) 添付書類

※本申請書に添付する書類を以下から選択し、チェック欄に✔を付けてください。

☐医師の診断書（3か月以内に発行の原本） ☐身体障害者手帳の写し ☐精神障害者保健福祉手帳の写し
☐特定疾患医療受給者証又は特定医療費（指定難病）受給者証の写し ☐母子健康手帳の写し
☐持ち込みを希望する物品の写真資料

記名

(11)

注意事項を確認し、本紙に記載のとおり社会保険労務士試験の特別措置を申請します。

年 月 日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記　入　例

全国社会保険労務士会連合会会長　殿

社会保険労務士試験 特別措置申請書

1. 特別措置に関する注意事項

（1）　特別措置の申請にあたっては、受験案内18・19頁≪特別の措置≫をご精読ください。
（2）　希望する措置等の記入漏れがないようにしてください。申請後（申込み後）に追加して申請することはできません。
（3）　障害等の種類・程度・症状と希望する措置内容に合理性が認められ、かつ医師の診断書等の添付書類により、その必要性が客観的に確認できる措置についてのみ認めます。なお、不正防止・公平性の観点及び設備的・技術的制約・安全性の確保等により試験センターが対応ができないと判断した措置は認められません。
（4）　措置内容の審査は毎年の試験ごとに行うため、過去に認められた措置であっても、却下となる可能性があります。
（5）　試験センターより書類の補完に関する指示があった場合は、指定された期日までに遅滞なく必要書類を提出してください。指定した期日までに書類の補完が行わなれない場合、特別措置の申請は認められません。
（6）　受験に際し介助が必要な場合は、特別の措置を申請した上で、受験者自身が介助者を手配してください（試験の監督者等は、受験者の介助を行うことはできません。）。また、試験時間中の入室制限等、介助者の介助の範囲には制限があります。

2. 申請内容

本申請書は2枚に分かれています。黒または赤のボールペンを使用して、以下(1)～(11)に必要事項を記入のうえ2枚とも提出してください。
なお、特別措置が認められる要件等については、別紙「措置内容一覧表」をご参照ください。

受験者に関する情報

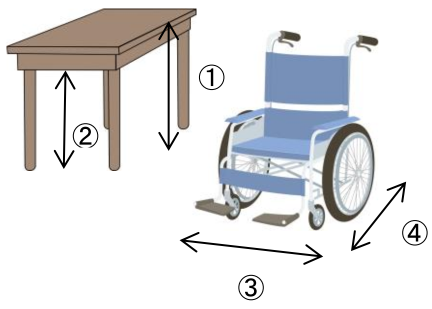
(1) フリガナ	レンゴウカイ　キョウコ	(3)生年月日	1995 年 1 月 1 日（満 26 歳）	
(2) 氏名	連合会　京子			
(4) 連絡先	本人の携帯等	090（1111）1111	(5)希望試験地	東京㊔・道・府・県 ※試験地は希望できますが、試験会場は試験センターが指定した会場になります。
	自宅・勤務先等	（　　）		
(6) 過去の特別措置申請について	☑あり（前回 R2 年度試験）　□なし ※「あり」又は「なし」にチェックのうえ、「あり」の場合は前回の受験年度を記入してください。		(7)分娩予定日 ※妊娠中の方のみ	年　月　日 （試験当日 妊娠　か月）
(8) 障害等の種類・程度・症状	・視覚障害（「良い方の眼の矯正視力が0.15未満の者」に該当） ・下肢機能障害1級			

希望する措置内容について（2頁目に続く）

(9) 受験に際して希望する措置
※希望する措置のチェック欄に✔を付けてください。また、項目に応じて必要事項を選択及び記入してください。
※グレーの塗り潰しの項目を希望する場合は、必ず措置の必要性を明記した「医師の診断書(3か月以内に発行された原本)」を提出してください。

区分	チェック欄	項目
視覚障害		点字による出題
		音声による出題（音声再生機器の持参使用）　※延長コード及び周辺機器もご持参ください。 ① 持参使用する機種　※シナノケンシ(株)「プレクストーク」シリーズの下記機種に限ります。 □ＰＴＲ１　□ＰＴＲ２　□ＰＴＲ３　□ＰＴＮ１　□ＰＴＮ２　□ＰＴＮ３ ② 予備機　※予備機については、持参する場合のみ記入してください。 □ＰＴＲ１　□ＰＴＲ２　□ＰＴＲ３　□ＰＴＮ１　□ＰＴＮ２　□ＰＴＮ３ ③ 来場予定時間　※8時30分から入場可能。9時35分までに受験者及び介助者で設置を完了してください。 〔＿＿時＿＿分　に試験教室前へ到着予定〕
		点字による解答作成（点字器具の持参使用）
		パソコンを使用した解答作成（パソコン・プリンターの持参使用）　※延長コード及び周辺機器もご持参ください。
	✔	試験時間の延長
		試験問題用紙の拡大（B5→A3）
	✔	チェック式解答用紙による解答（マークシートに代わり、1センチ四方のマス目に印をつける解答用紙）
		窓側の席（明るい席）への配席
	✔	廊下側の席（日光が直接当たらない席）への配席
	✔	拡大鏡（ルーペ）等の持参使用　※会場でコンセントを必要とするものは、延長コードもご持参ください。 ① 持参器具　□拡大鏡（ルーペ）　☑拡大読書器　□照明器具 ② コンセント　☑必要　□不要
		自家用車・タクシー等での来場　※会場の都合により、公共交通機関での来場に限らせていただく場合があります。 ① 車両情報　□自家用車　□タクシー　□介護タクシー 〔車種:　車体色:　車両No.:　〕 ② 駐車・送迎　□駐車場必要　□敷地内まで送迎　□会場付近（敷地の外）まで送迎
		介助者の同行　※会場の都合により、介助者の待機場所は、試験教室前の廊下等となる場合があります。 ① 介助者　〔続柄:　人数:　名〕 ② 介助者の当日の状況　□会場内で待機する　□会場内で待機しない（行き帰りの送迎のみ等） ③ 介助内容〔　〕

※2頁目に続く

区　分	チェック欄	項　目
聴覚障害		補聴器又は人工内耳の装用　※FM式補聴器を使用する方は、FM電波の受信機能を切っていただきます。 ①　右耳　☐補聴器　☐人工内耳　☐なし ②　左耳　☐補聴器　☐人工内耳　☐なし
		注意事項等の説明をすべて文書による伝達
		座席を前列に配席
肢体障害		試験時間の延長
		チェック式解答用紙による解答（マークシートに代わり、1センチ四方のマス目に印をつける解答用紙）
		杖の持参使用
	✔	1階又はエレベーターのある建物での受験
		洋式トイレに近い試験室での受験
	✔	障害者用トイレに近い試験室での受験
		車椅子の持参使用　（受験中は会場の椅子を使用） ⇒　車椅子の種類　☐手動車椅子　☐電動車椅子
	✔	車椅子のまま受験  ①　着席して必要な床から机の天板までの高さ：　80　cm ②　着席して必要な床から机の天板下までの高さ：　65　cm （アームレストや膝を机の天板下に入れる際に必要な高さ） ③　車椅子の横幅：　65　cm ④　車椅子の奥行：　67　cm ⑤　車椅子の種類　☑手動車椅子　☐電動車椅子
	✔	自家用車・タクシー等での来場　※会場の都合により、公共交通機関での来場に限らせていただく場合があります。 ①　車両情報　☑自家用車　☐タクシー　☐介護タクシー 〔車種：トヨタ　ハイエース　車体色：　グレー　車両No.：　品川〇〇〇は〇〇〇〇　〕 ②　駐車・送迎　☑駐車場必要　☐敷地内まで送迎　☐会場付近（敷地の外）まで送迎
	✔	介助者の同行　※会場の都合により、介助者の待機場所は、試験教室前の廊下等となる場合があります。 ①　介助者　〔続柄：　父　人数：　1　名〕 ②　介助者の当日の状況　☑会場内で待機する　☐会場内で待機しない（行き帰りの送迎のみ等） ③　介助内容〔　拡大読書器の設置など　〕
各種傷病		試験時間中の服薬 ⇒　薬の種類　☐飲み薬　☐吸入薬　☐貼り薬　☐その他〔　〕
		タオル又はハンカチの持参使用
		1階又はエレベーターのある建物での受験
		試験時間中の点眼
		洋式トイレに近い試験室での受験
		座布団の持参使用
妊娠中 ※「(7)分娩予定日」は必ず記入してください。		机と椅子が固定式でない座席への配席
		座布団の持参使用
		膝掛けの持参使用
		1階又はエレベーターのある建物での受験

【特筆事項】その他特筆すべき事項がある場合は、この欄に具体的に記入してください（本人以外を本件に関する連絡先とする場合など）。

・持参する拡大読書器の寸法を確認いただくため、パンフレットの写しを添付します。机の大きさについても配慮をお願いします。
・本件に関する連絡先　：　父（090-2222-xxxx）

添付書類について

(10)　添付書類
※本申請書に添付する書類を以下から選択し、チェック欄に✔を付けてください。

☑医師の診断書（3か月以内に発行の原本）　☑身体障害者手帳の写し　☐精神障害者保健福祉手帳の写し
☐特定疾患医療受給者証又は特定医療費（指定難病）受給者証の写し　☐母子健康手帳の写し
☑持ち込みを希望する物品の写真資料

記名

(11)
注意事項を確認し、本紙に記載のとおり社会保険労務士試験の特別措置を申請します。
2021　年　4　月30　日

氏名　連合会　京子